

いしがみ

开

八月の森

朝霧高原の真っ只中に『道の駅』がある。

土・日・祝日は（言わずもがな・・・）の大盛況で、駐車スペースの混雑ぶりにはいつも驚く。富士宮の特産品の数々が並べられ、観光客が押し合いへし合い、あれこれ物色して買物に余念がない。県境に近い場所柄もあってか山梨からの農産物も数多く見かける。どれも、地元の元気な顔をしているのが嬉しい。

そんな道の駅「朝霧高原」の入口北側に、“朝霧高原・ふれあいの森”がある。静岡県の肝いりで平成15年に整備された森で、全くの人工林と放置林（人の手を加えず、文字通りなすがまま放ったらかしの森）、そして、その混合の林（放置林の特性を残しつつ、人工的に微調整された森）の三種類の雑木林が139号線の騒音と道の駅の賑わいを他所に、雄大な富士山を背負って、こんもりと静かな森を形成している。

木漏れ陽に誘われて、標識を頼りに散策する。「一休山（標高850m）」一汗かいた額を、産まれたたの涼風が吹き抜けていく。



一休山 標高850m



富士山展望台

通り過ぎる木々や草の葉裏に、何十匹もの空蝉・・・見事に羽化して一夏を謳歌しているのだろう。猪のヌタ場、発見！野ネズミ団地を跨いで、巨大な女郎蜘蛛の巣に跳び退く。

高い梢で、姿を見せずに囁き交わす野鳥たち。コスモスが揺れ、萩の花群がたわわに、河原撫子は密やかに、高山植物の花々は可憐に～とりわけ、楚々としたユウスゲを見つけた時は思わず（富士にはユウスゲが良く似合う？）聞けば植栽して、増殖を試みているとか。

昨年、夏の終わりに訪れた森の小道は、童心を呼び覚ます溢れんばかりの魅惑に満ち満ちていた。日頃の私の生活圏では滅多にお目に掛かれない草花や生き物、風をつぶやき、噓せ返るような草いきれ――。

口にチャックをして、ガムテープを貼って、マスクをして、「私の秘密基地」の存在を喋らずにいたけれど、巡り来る夏に、私のガマン袋はちょっぴり綻びてしまった。

K.H

この店 **かめや旅館**さん

『究極の玄米菜食』と銘打って、とことん地元の食材に拘り、“富士宮産コシヒカリ”&“芝川産関取米”(本来は酒造米)の玄米を小豆と一緒に2時間かけて炊き上げます。

お赤飯のようにモチモチ感たっぷりの玄米ご飯は、黒ゴマのペースト(“ゴマスリ人生”と称して、黒ゴマがペースト状になるまで客自身が搗り上げます。)と削りたての香ばしいオカカを乗せ、焼海苔にくるんで手巻き寿司の要領で頬張ると、この一口が病みつきになる美味しさで、思わず笑みがこぼれます。

勿論、無農薬野菜を使用しての季節感溢れる和風の設えなのに、この度、『富士宮の魚』となったニジマスのムニエルが、イタリアンかな?フレンチかな?

目にも鮮やかな地場野菜のアクセサリーを配してお洒落～な感覚。

[ニジマスは塩焼きに限る!!]なんて思っていた石頭、脱帽です。

(ワタシ、「これって“ふじのみやヌーベルキュイジーヌ”じゃん?」なんて思っちゃたりして……)

『菜食健美』で、すっかり元気な富士宮人になれそうですよ!

論より証拠、ご主人のお顔、色艶のいいこと一。

K・H

究極の玄米菜食

はじめました。



- 限定20食 (1200円・2000円)
- 第2・第4水曜日 AM11:00~PM2:00
- 要予約 0544(27)0061

かめや旅館
〒418-0066 富士宮市大宮町23-6

富士山ろくで採れた
旬の食材を生かした
玄米菜食で
美と健康を
堪能いたします



※ヌーベルキュイジーヌ・・・新作料理のこと

知っていますか? 「富士山YMCA グローバル・エコ・ヴィレッジ」

富士宮バイパスを北上し、上井出インターを過ぎ、小田急ゴルフ場、まかいの牧場を通り過ぎ、少し上がった左側に「富士山YMCA」の看板が目に入る。前は個人の牧場で入ることは出来なかった。したがって牧場の中がどのようなになっているかは想像する事もできなかったが、この度機会があって敷地の中を見学させてもらった。

入り口から長い坂を登っていき平地に着くと、立派な赤い屋根の施設に驚く。なんと敷地は十三万四千坪、東京ドーム9個分の広さというからこれまた驚いてしまう。こんな広大な土地があったとは、139号線の道路を走っていたのでは想像も付かなかった。

施設の中は木の香ただよう木造りで屋根にはエコをうたうだけあってソーラー発電、メインホールが床暖で120名が利用できる食堂兼多目的ホール、宿泊棟はロフト付ツインルームとグループ用の

部屋、団体用のログハウス、大沢崩れを真正面に富士山の眺め抜群の展望風呂、その他キャンプ場、バーベキュー場、外にはファイヤー場など、晴れていれば南に駿河湾、東には真近に富士山、北西には天子岳から毛無山、裏には雪の日は格好のゲレンデ、晴れた空にはパラグライダーが舞い、ヘリポートまで完備している。

露木所長さんをはじめ従業員の方々皆さんが大変好感が持てる対応で暖かい雰囲気を感じる。当日は横浜方面の保育園のお子さんが見えており楽しそうに芝の坂を滑っていた。白糸小や人穴小など地元の利用も出始めているとの事だった。

市民の皆さんも気軽に見学してみたらどうでしょうか?家族連れや仲良しグループでの集い、研修会、バーベキュー大会など気軽に利用出来るとの事です。ぜひ、利用してみたいかがでしょうか?

H・S